

第57回 高岡地区中学校総合選手権大会 バレーボール競技実施要項

1 期 日 令和4年6月18日(土)・19日(日)

2 日 程

1日目：18日(土)(男女)	2日目：19日(日)(男女)
7:30 体育館開場、役員集合	7:30 体育館開場、役員集合
7:40 会場練習(交代制)	7:40 会場練習(交代制)
8:10 監督会議	8:10 監督会議
8:30 諸連絡	8:30 諸連絡
8:50 競技開始予定	8:50 競技開始予定(準決勝～)

※開閉会式は行わない。

1日目：18日(土)(男子のみ)

<午後の部>

12:00 体育館開場、役員集合
12:10 会場練習(交代制)
12:40 監督会議
13:00 諸連絡
13:20 競技開始予定

3 会 場

男子：射水市立小杉中学校(〒939-0351 射水市戸破 2013 TEL：56-1335)
女子：射水市立小杉南中学校(〒939-0364 射水市南太閤山 1-2 TEL：56-5077)
高岡市立牧野中学校(〒934-0098 高岡市上牧野 123-1 TEL：82-2483)
高岡市立高陵中学校(〒933-0018 高岡市高陵町 4-1 TEL：21-2615)
氷見市立北部中学校(〒935-0063 氷見市加納 135 TEL：74-8417)

※男子は小杉中学校のみで実施します。

女子の2日目は小杉南中学校で決勝トーナメント、牧野中学校で代表決定戦を実施する予定ですが、勝ち上がりによっては、決勝トーナメント会場と代表決定戦会場を入れ替えて実施する可能性があります。

4 実施内容 部別：男子、女子 種別：団体

5 競技方法

- ・トーナメント方式
- ・令和4年度(公財)日本バレーボール協会制定競技規則、(公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部規則に準ずる。
- ・男子はミカサ製(V400W)、女子はモルテン製(V4M5000)を使用する。
- ・ネットの高さは、男子230cm、女子は215cmとする。
- ・トーナメントの組合せについては、各市の主任による責任抽選で決定する。
- ・会場の密を避けるため、登録メンバー以外の1年生は参加しない。
- ・原則無観客とする。ビデオ撮影等の保護者2名の観戦を認めることとする。
- ・開閉会式は実施しない。
- ・コロナウイルスの状況により、競技方法や入場制限を変更する可能性がある。

6 表 彰 上位3位(4チーム)、までを表彰する。

7 申し込み

5月31日（火）必着

男子：〒939-0351 射水市戸破2013 射水市立小杉中学校 向山 遼 宛
(TEL: 56-1335 Fax: 56-1334)

女子：〒939-0351 射水市戸破2013 射水市立小杉中学校 本江 就海 宛
(TEL: 56-1335 Fax: 56-1334)

8 その他

- ・男子上位4チーム・女子上位5チームが第60回県中学校総合選手権大会に出場することができる。
- ・県選手権大会に出場が決定した学校は、エントリーする者（マネージャーを除く）1人1000円の参加料を大会終了後に徴収します。
- ・監督は当該校の教員、部活動指導員であること。
- ・外部指導者は、出場校の校長が認め、所定の様式で県中学校体育連盟に届出された者であること。
- ・県選手権大会は生徒1人につき、一種目だけの出場となる。
- ・弁当については、必要な場合は各自で準備を行う。

第57回 高岡地区中学校総合選手権大会 バレーボール競技参加申込用紙

(男子・女子)

学校名	中学校		市 位
監督	(教員・指導員)	コーチ	(教員・外部)
マネージャー	(教員・生徒)	帯同審判名	(教員・外部)
No	選手氏名	学年	身長
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

※キャプテンの番号に○を付けてください。

上記の通り高岡地区中学校総合選手権大会に参加します。

中学校 校長

印

第57回高岡地区中学校総合選手権大会 バレーボール競技 ガイドライン

<試合前について>

- ・大会参加申込までに、参加する生徒は保護者の承諾書を顧問に提出する。
- ・大会当日の朝、顧問は、大会に参加する顧問、外部指導者、生徒の健康チェック表を回収し、本部に提出する。体調不良、37.5℃以上（平熱より高い場合）の熱がある場合は参加しない。
- ・健康チェック表は、大会終了後1か月間、中体連専門部で管理する。
- ・試合会場や選手控室の換気を徹底し、3つの密（密閉・密集・密接）を避けるように考慮する。
- ・会場内の密を避けるため無観客で実施する。ビデオ係として、各校2名まで保護者の入場を認める。
- ・試合の前に手洗いする。
- ・密を避けるため、開会式は実施しない。監督会議の後、諸連絡の時間を確保し、チーム毎に顧問の先生から連絡事項等を伝える。

<試合中について>

- ・1会場、1面で試合進行する。試合をするチーム、生徒審判を担当するチーム以外は、控室で待機する。
- ・試合に出場している選手以外は、マスクを着用する。顧問、外部指導者、試合に出ていない生徒はマスクを必ず着用する。
- ・円陣を組んでの声掛けや、声をそろえた応援、メガホンを使った応援は禁止。応援生徒は拍手のみ。
- ・試合中の選手同士のハイタッチは禁止する。
- ・試合開始時の選手間の握手や、主審・副審との握手は行わない。
- ・主審、副審はマスクを着け、電子ホイッスルを使う。ラインズマン等の生徒役員もマスクを着ける。
- ・試合球は1コートに2球準備し、試合球は適宜消毒する。記録席に消毒担当の生徒役員を配置する。
- ・ベンチやモップはコートチェンジ毎に消毒する。
- ・タイムアウトは60秒とり、手指消毒を行った後に給水する。
- ・リードするチームが13点に達した場合、給水タイムを60秒とる。手指消毒した後で、給水する。給水タイム中は、監督、コーチ、マネージャーは選手に助言や指示をしてはいけない。
- ・2セット先取のラリーポイント制で行う。ただし、コロナウイルスの状況によっては、競技方法を変更する可能性がある。
- ・リベロゼッケンを使用する場合は共有しない。
- ・飲み物やタオルの共有はしない。

<試合後について>

- ・試合後に手を洗う。
- ・ラインズマンフラッグを消毒する。
- ・前の試合が終了してから10分後に、次の試合の合同練習（5分）を開始する。この10分間は、当該チームで確認して、コートを使った練習を行ってもよい。同一チームが続けて試合を行う場合は、15分後に合同練習を開始する。
- ・密を避けるため閉会式は実施せず、コート表彰とする。
- ・ゴミは必ず各自で持ち帰る。特にマスクの扱いについて、注意喚起する。
- ・大会終了後、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに連絡する。